



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンユウ

コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上野 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 西村圭二

TEL 072-858-1251

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,020	18.1	148	△37.9	134	△45.7	△45	—
23年3月期第3四半期	9,329	32.8	238	—	248	—	123	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △75百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 69百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△7.56	—
23年3月期第3四半期	20.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	16,357	6,731	41.2	1,125.24
23年3月期	14,413	6,872	47.7	1,136.86

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,731百万円 23年3月期 6,872百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,290	18.5	260	△21.7	220	△37.1	10	△93.1	1.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	6,091,000 株	23年3月期	6,091,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	108,274 株	23年3月期	46,274 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	5,982,726 株	23年3月期3Q	6,044,726 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載された予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の落ち込みから回復しつつある一方、欧州金融不安の拡大、長期化する円高及び株価の低迷等により、依然として景気の先行きは不透明なまま推移いたしました。

みがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界におきましては、主要需要家である自動車業界等では震災により生産活動に影響を受けましたが、サプライチェーンの復旧により、生産活動は順調に回復しました。その後、10月下旬のタイの洪水でその回復の足取りに水を差された結果となりました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて収益の確保と生産性の向上及びコスト削減に努めました。また、当社は平成23年4月26日に、中国・九州地区を販売拠点とする大同磨鋼材工業株式会社（以下、「大同磨社」という。）及び同社の実質的な持株会社である株式会社ヒューマン・スペースの全株式を取得し、当社グループの業容の拡大及び収益の向上に取り組みました。なお、経営の効率化を図るため、平成23年6月30日付をもって大同磨社を存続会社とする吸収合併方式により、両社は合併いたしました。

その結果、大同磨社の子会社化等により販売数量は70千トン（前年同四半期比9.9%増）となり、売上高は11,020百万円（前年同四半期比18.1%増）と増収となりました。

損益につきましては、当社単体では黒字を計上いたしましたが、平成23年1月に稼働を開始した株式会社サンユウ九州において、新規立上げに伴う減価償却費等の固定費負担に加え、震災の影響等による販売数量の低迷により赤字を余儀なくされ、結果、営業利益148百万円（前年同四半期比37.9%減）、経常利益134百万円（前年同四半期比45.7%減）といずれも減益で、四半期純損失45百万円（前年同四半期は四半期純利益123百万円）となりました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、大同磨社の子会社化等により、販売数量は46千トン（前年同四半期比12.8%増）となり、売上高も7,481百万円（前年同四半期比20.1%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましては、(株)サンユウ九州の稼働により販売数量は24千トン（前年同四半期比4.7%増）となり、売上高も3,539百万円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は16,357百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,944百万円増加いたしました。これは主に、大同磨社を子会社化したことなどにより、現金及び預金が443百万円、商品及び製品が672百万円、原材料及び貯蔵品が257百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は9,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,084百万円増加いたしました。これは主に、大同磨社を子会社化したこと及び(株)サンユウ九州の設備投資資金等として新規借入を行ったことにより有利子負債が1,638百万円増加したことなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は6,731百万円となり、前連結会計年度末に比べ140百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が87百万円減少したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点において平成23年7月14日の業績予想の修正に関するお知らせで公表いたしました内容から特に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,305,293	1,748,593
受取手形及び売掛金	4,205,118	4,388,846
商品及び製品	1,395,700	2,068,248
原材料及び貯蔵品	1,253,678	1,511,244
繰延税金資産	78,836	60,470
その他	300,342	251,287
貸倒引当金	△27,865	△31,626
流動資産合計	8,511,105	9,997,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,880,177	1,810,571
機械装置及び運搬具（純額）	2,093,707	2,162,923
土地	1,202,803	1,448,032
リース資産（純額）	23,896	22,042
建設仮勘定	70,300	280,543
その他（純額）	100,638	90,940
有形固定資産合計	5,371,523	5,815,054
無形固定資産		
のれん	—	70,302
その他	48,916	39,928
無形固定資産合計	48,916	110,230
投資その他の資産		
投資有価証券	385,115	320,836
長期貸付金	74,526	66,009
繰延税金資産	—	18,521
その他	36,136	43,735
貸倒引当金	△14,131	△14,131
投資その他の資産合計	481,646	434,970
固定資産合計	5,902,086	6,360,256
資産合計	14,413,191	16,357,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,060,311	4,608,046
1年内返済予定の長期借入金	593,200	1,492,882
リース債務	2,472	2,472
未払法人税等	138,160	68,925
賞与引当金	96,770	55,350
設備関係支払手形	206,181	3,887
その他	329,823	502,568
流動負債合計	5,426,918	6,734,131
固定負債		
社債	—	100,000
長期借入金	1,693,700	2,332,208
リース債務	21,424	19,570
繰延税金負債	3,372	33,953
退職給付引当金	342,668	354,967
長期未払金	28,072	16,840
資産除去債務	25,000	33,674
固定負債合計	2,114,236	2,891,212
負債合計	7,541,155	9,625,344
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,317,207	1,317,207
利益剰余金	4,031,371	3,944,264
自己株式	△21,299	△43,788
株主資本合計	6,840,967	6,731,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,069	605
その他の包括利益累計額合計	31,069	605
純資産合計	6,872,036	6,731,976
負債純資産合計	14,413,191	16,357,321

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	9,329,812	11,020,963
売上原価	8,097,728	9,672,564
売上総利益	1,232,084	1,348,399
販売費及び一般管理費		
運搬費	262,344	286,091
給料及び手当	211,551	286,631
賞与引当金繰入額	18,780	24,245
退職給付費用	21,032	27,820
貸倒引当金繰入額	4,281	—
減価償却費	69,217	60,784
のれん償却額	—	12,406
その他	405,950	501,971
販売費及び一般管理費合計	993,159	1,199,951
営業利益	238,925	148,447
営業外収益		
受取利息	2,071	1,446
受取配当金	5,245	7,847
受取賃貸料	7,364	5,113
鉄屑売却収入	3,192	6,773
その他	6,312	9,151
営業外収益合計	24,187	30,331
営業外費用		
支払利息	11,663	39,263
売上割引	2,466	3,742
その他	253	774
営業外費用合計	14,383	43,780
経常利益	248,729	134,998
特別利益		
固定資産売却益	3,553	717
補助金収入	—	77,965
債務免除益	20,000	—
特別利益合計	23,553	78,682
特別損失		
固定資産除却損	11,279	2,448
固定資産売却損	12	—
投資有価証券評価損	—	12,936
固定資産圧縮損	—	77,965
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	33,580	—
特別損失合計	44,872	93,349
税金等調整前四半期純利益	227,410	120,331
法人税、住民税及び事業税	30,481	140,011
法人税等調整額	73,089	25,548
法人税等合計	103,571	165,559
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	123,839	△45,227
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	123,839	△45,227

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	123,839	△45,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,313	△30,464
その他の包括利益合計	△54,313	△30,464
四半期包括利益	69,525	△75,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,525	△75,691
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。